

小山市空き家等対策事業（小山市）

課題と目的	使用しない空き家の問題は早期に解決することが重要です。そこで、「小山市空き家等対策計画」の基本施策「空家の流通・活用促進」を目的とし、新たに発生した空き家を早期発見する仕組みを作り、さらに、空き家流通の核となる空き家バンク専用のサブサイトを地元の高等専門学校と連携して作成し、「空家の流通・活用促進」を推進する。
取組内容	① クラウドシステムを活用し、地域と連携した「空き家パトロール」の実施 ② 建築士のタマゴ達による空き家バンクサブサイト作成
成果	① 小山市空き家パトロールの手引きの作成・配布、空き家パトロール実施、小山警察署と連携協定 ② 小山工業高等専門学校と連携した空き家バンクサブサイトの作成・掲載

① クラウドシステムを活用し 地域と連携した「空き家パトロール」の実施



▲空き家パトロール手引き

▲クラウドシステムを
活用した報告画面

「空き家パトロール」は新しい空き家を発見したり、既存空き家の状態が変化したこと気に付いた際にご報告をいただくものです。

実施にあたり多くの方にご協力いただけるよう「空き家パトロールの手引き」を作成しました。

報告方法はFAXのほか、市が運用するクラウドシステム「かんたん申請」を活用し、スマートフォンからも報告が可能です。

また、小山警察署と空き家等対策に関する協定を締結し、地域住民で構成される警察関連団体に「空き家パトロール」の周知・協力をいただけたこととなりました。



▲小山警察署との協定締結

② 建築士のタマゴ達による 空き家バンクサブサイト作成



▲サイトトップページ
▼追加コンテンツ掲載画面



追加コンテンツ一例

小山市空き家バンク専用のサブサイトを作成した。

さらに、より魅力的に物件を紹介するため、小山工業高等専門学校と連携し、建築学科の学生による追加コンテンツとして、リノベーション案やライフスタイル案を掲載することで、中古物件に対する興味を高め、空き家利活用を推進する。